

備えよう宝来坂

"自分たちの地域は自分たちで守る"
宝来坂ふるさと防災チーム

2021.12 vol. 2

地域の安全

雑草や木々が伸び放題だとケガや事故を誘発したり、まちの治安が悪くなったり、危険度が上がります。宝来坂の皆さんの安全な生活を守るために、有志の方が日頃から草刈りや木々の伐採作業をしてくださっています。

写真は、シニアクラブ「宝寿会」さんによるポケット公園での作業。連日にわたりありがとうございました。

もくじ

- P.2 おうち時間 家族で点検 火の始末
- P.3 防災訓練を振り返って
- P.3 防災まち歩き No.2 防災倉庫
- P.4 一時集合場所



火災に備えて、今年度は、消火栓消火ホースの交換、消火栓器具の点検・補修、取扱訓練、初期消火講習等を実施しましたが、みんなの願いは、地域で火災を発生させない事です。

これからも、火災のないまちを目指し、ひとりひとり、家庭家庭で取り組みましょう!!

2021年度全国統一防火標語

おうち時間 家族で点検 火の始末



本格的な冬が近づき、どんどん寒くなってきました。

ストーブなど火を使う機会が増えてくると、怖いのはやっぱり「火事」ですね。でも、実際に火事ってどれくらい発生しているのでしょうか？



(出典)総務省消防庁 令和2年度消防白書より

なんと年間平均で 10,448件！！

（死者数は平均907人です）

1日平均では 29件 もの火災が日本のどこかで発生しています。

さて、この1日平均29件ですが、少ないと感じますか？多いと感じますか？

その1件がもし、自宅だったら？

だ・か・ら！ 備えましょう！！



(出典)総務省消防庁 消防統計(火災統計) より

火元別の死者数を見てみると、順に

1. たばこ
2. 電気器具
3. ストーブ

となっていて、不明・調査中を除いた全体の約7割に相当します。

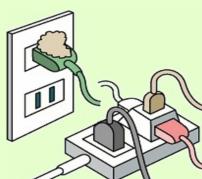
ということは、これらに気をつければ約7割の危険性を回避できます。

ストーブの近くに

燃えるものを近づけない

万一に備えて

消火器具を！



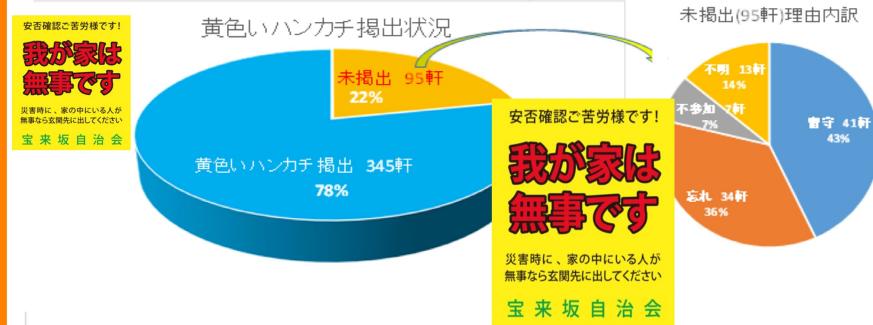
小さな心づかいが、家族と財産を守ります

資料作成：宝来坂ふるさと防災チーム／水防消火班

防災訓練《備えよう宝来坂！心ひとつに》を振り返って（11/7実施）

我が家は無事です！黄色いハンカチ作戦

今回で3回目の訓練でしたが、参加率は前回、前々回とほぼ同じの8割（留守宅を除くと約9割）と、多くのお宅に参加していただきました。皆さまのご理解ご協力に感謝致します。ありがとうございました。



👉 黄色いハンカチの掲出状況と未掲出の理由内訳です。

有事の際には、未掲出のお宅個々の安否確認が必要になってきます。”

黄色いハンカチ掲出と向う3軒両隣の声かけの実践を♪

今後も1年に1回は「我が家は無事です！黄色いハンカチ」の掲出・安否確認訓練を行う予定です。
繰り返しの訓練を行い身体で覚えることで、いざという時に備えましょう！

初期消火講習

消防第五分団を招いて、今回は役員を対象に初期消火講習を実施。非常に好評であり今後の開講をご期待下さい



個別訓練

地域防災力向上を目指し、本部受付、簡易トイレ組立、資器材点検、災害時対応の確認打合せなどを実施。



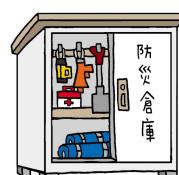
防災 まち歩き

このコーナーでは、地域にある”安全なもの”、”危険なもの”をチェックし、紹介しています。

地域についてより理解を深めましょう！

今回は **防災倉庫** です。
区内2か所に設置しています。

（集会所と十禅寺公園）



防災倉庫には、災害発生時、救助・避難誘導・水防消火・給食給水・衛生救護などの活動を行う際に用いられる資器材を保管しています。

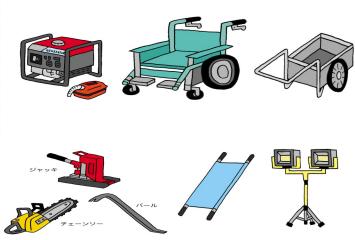
いざという時、住民が連携を取り、互いに援け合う防災活動を行う際、充分活用できるよう、日頃からなじんでおきましょう。

※保有資器材の自治会会員皆さまへの貸し出しも行います。

ご気軽に
ご相談下さい。



災害用資器材・備品一覧表 (2021年11月現在)		
用途	資器材名	所有数
共通	デジタルトランシーバー	9 台
	防災倉庫	2 棟
	ハッピ	20 個
	ヘルメット	16 個
	長靴	30 足
	皮手袋	3 組
	懐中電灯	3 個
	テント 大	4 張
	テント 小	2 張
	災害用クツボット	2 張
	ブルーシート	15 枚
	ござ	20 枚
	小型発電機(ガソリン)	2 台
	大型発電機(ガソリン)	1 台
	非常用携帯電源	1 台
救助・衛生救護	投光器	5 基
	バール(鉄)	2 本
	バール(高張力鋼管)	2 本
	金テコ	2 本
	ジャッキ	1 台
	スコップ	6 本
	シャベル	4 本
	チェーンソー	2 台
	レインスーツ	12 個
	被りがた防災面	4 個
水防消火	防刃手袋	12 組
	リバーオートロック	2 式
	はしご	2 脚
	レスキューキャリー	1 台
	担架(二つ折り)	2 台
	毛布	10 枚
	AEDトレーニングキット	1 個
	簡易組立トイレ	2 式
	救急セット	1 個
	リヤカー	1 台
避難誘導	折り畳み式車椅子	3 台
	拡声器	2 台
	メガホン(耐水・耐衝撃)	13 台
	腕章	13 枚
	強力ライト	13 個
	黄色いハンカチ	450 枚
	折り畳み式三角コーン	30 個
	小旗	30 本
	スタンドパイプ引き上げキー	13 本
	消火バケツ	12 個
給食給水	かまど(ドラム缶)	5 基
	かまど(防災用)	2 基
	カセットコンロ	2 台
	釜	3 個
巡回観察	レインコート(上下)	10 本
	防爆型ヘッドライト	5 個



いっときしゅうごうばしょ 「一時集合場所」を確認しておきましょう！

いっときしゅうごうばしょ

一時集合場所とは、

地震による家屋倒壊、延焼火災などから身を守るために、「近隣の避難者が一時的に集合して様子を見る場所」、「近隣住民の安否を確認する場所」、および「避難者が避難のために一時的に集団を形成する場所」で、集合した人々の安全が確保されるスペースを有する自治会指定の公園等です。

一時集合場所は、毎年の避難訓練で確認を行っていますが、今年度は、コロナ感染症拡大防止対応で避難訓練は行いませんでした。また、本年10月に実施しましたアンケート調査では、回答者の2割近い方が「一時集合場所を知らない」と答えておられます。

「一時集合場所」見取り図

(班指定、2021年11月現在)



作成:

宝来坂ふるさと防災チーム/避難誘導班

下図「避難の流れ」は、一時集合場所、指定緊急避難場所、避難所の位置づけ、関連を表しています。

